

本庄校区

社会福祉協議会 だより

発行
本庄校区
社会福祉協議会

〒840-0027
佐賀市本庄町大字本庄
279番地8(本庄公民館内)
TEL・FAX
0952(23)2691



社会福祉協議会 総会の開催について

五月二十八日、本庄公民館において、平成二十八年度の本庄校区社会福祉協議会総会が行われました。久米康夫会長の挨拶の後、来賓の佐賀市保健福祉部副部長の福田康則様、佐賀市社会福祉協議会会長の石丸義弘様から祝辞をいただきました。石井智俊校区社協副会長に議長を務めていただき、平成二十七年事業報告・会計報告並びに、監査報告、平成二十八年事業計画(案)及び予算(案)さらに役員(案)及び理事(案)の承認をいただきました。

また、役員改選において、新会長に相場信博氏が選出され、会計は山田定道の再任、庶務は庄野邦宏が新任されました。新体制のもとでの事業がスタートしました。今後とも、皆様方のご支援とご協力をよろしく願っています。

高齢者や障がい者の方々が
“住み慣れた地域で、安心して自分らしく過ごせるまちづくり”
について

本庄校区社会福祉協議会 会長 相場 信博



相場会長

今、日本は、先進国がかつて経験したことがない超高齢社会を迎えています。勿論、本庄町も例外ではありません。着実に高齢化が進んでいます。本庄町には、二十三の自治会がありますが、そのうちの十の自治会は、高齢化率(人口に占める六十五歳以上の割合)が、三十%を超えています。また、高齢者のみで世帯八百二十四、ひとり暮らしの高齢者四百十九人、

障がい者七十人という状況です。(平成二十八年四月現在)

本庄校区社会福祉協議会では、このような状況を踏まえ、平成二十四年から各自治会に「福祉員」を配置し、今日まで、地域の高齢者や障がい者の方々に対し、声かけ、見守りやゴミ出しなど簡単な手助けを行う「チョコッとボランティア」活動に取り組んでまいりましたが、情報不足や関係機関との連携がうまくいかなかった等により、十分な成果を上げることが出来ておりません。そこで、これまでを反省し、いろいろ検討した結果、地域の情報

を一番持つておられる「民生委員さん」「自治会長さん」に加えて「福祉員」の三者で、各地区に「福祉連絡会議」を設け、互いに情報の提供、交換を行い「情報の共有」を図り、「誰もが、住み慣れた地域で、安心して自分らしく過ごして頂けるよう」「地域の力」を発揮し制度の充実に向かって一歩一歩前進していくこととしました。

- ＊掛け声だけでなく、自ら行動しよう
 - ＊SOSを待つのではなく、周囲から声をかけて異常を察知しよう
 - ＊相談できず、孤立化してしまうことを防ごう
- そして、高齢者や障がい者の方々は、
- ＊自分ひとりで、何とかしようとせず、できるだけ早く助けを求めてください
 - ＊どんな小さなことでも気軽に相談してください
 - ＊日頃から、ご近所の方々と顔見知り、声かけ合う仲になりましょう
 - ＊いわゆる向こう三軒両隣の関係をしっかりと築きましよう

このようなことが出来れば、近年全国各地で発生している地震や台風、豪雨等の災害時にも大いに役立つでしょう。

終わりに、超高齢社会における地域での見守り体制の強化と地域における支え合い、助け合いの関係づくりに、校区の各種団体をはじめ町民の皆様のご支援ご協力を切にお願いいたします。



「地域資源の活用と
共生型のまちづくり」
の講演会に参加いた
しました。

(講師 多良純二様)

現在の社会や地域の状況は、自治組織の弱体化や少子高齢化など問題は山積しています。この状況を人ごとではなく、自分のこととして受け止め、関心を持つ事がまず必要です。解決策として、地域の資源(宝)として残したい景観、史跡、名所。地域や住民を知る事で、出会いやふれあう事で課題を共有化し、自分たちでできる事は自分たちで行うことが一番大切だと思います。

また、他県の活動や、講師の地元の吉野ヶ里町「さざんか塾」の沢山の活動を紹介されました。活動経費は、現在会費と道路の草刈り作業などで得る収入で運営され、今は、補助金無しで活動していると言われびっくりしました。講演を聞き、微力な自分に何がで

きるのか、地域で何ができるのかを考えるいい機会を頂きました。
ひまわりふれあいサロン末次
代表 三好 美代子

佐賀市校区社協 役員視察研修

◎期日 十月六日・七日

◎視察先 大分県津久見市

・熊本

◎参加者

庶務担当 庄野 邦宏

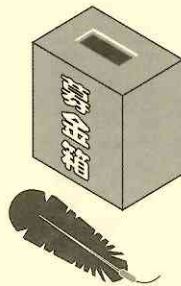
会計担当 山田 定道

十月七日、大分県津久見市社会福祉協議会での「地区社協による見守り・支えネットワークづくり」について

四〇%を超える高い高齢化率を迎え、「隣近所での見守り・支え合いが出来る地域を目指し、自治会長・民生児童委員・介護予防推進委員の三者が、「共通の認識づくり」「連携強化」を目的に、市社協も参加して地区ごとに、地区懇談会が頻繁に行われている。

赤い羽根共同募金 活動を行いました

十月十三日、民児協と福祉委員により、本庄校区内の事業所などに募金活動を行いました。法人企業、団体などから一六八、五三五円のご協力を頂きました。事業所の方々に御礼申し上げます。



ご寄附(香典返し)お礼

重松トシ子様【故重松 新様】(正里)
高取 信博様【故高取ミツル様】(大井樋)
馬渡 哲朗様【故馬渡チヨノ様】(正里)

右記の方々から、追善供養としてご寄附をいただきました。ありがとうございます。ご冥福をお祈り申し上げますとともに校区の福祉の向上のために役立たせていただきます。

◎ご寄附の連絡先

本庄校区社会福祉協議会(本庄公民館内)

電話〇九五二(二三)二六九一

「各町区の福祉委員さんのご紹介」

福祉委員さんは民生・児童委員さんと共に、高齢者の方々の見守りやご相談などにお応えさせていただきます。お気軽に声をおかけください。

地区名	福祉委員名	地区名	福祉委員名
西川内	前田 浩	中 島	古賀良明
溝 口	萩尾 明	満 穴	中島正久
高 柳	副島真一郎	鹿子上	江口龍堂
西寺小路	森 良子	鹿子下	御厨利幸
東寺小路	角田研三	上飯盛	藤松清則
佐大前	南里浩子	正 里	橋本大蔵
大井樋	庄野邦宏	鹿子団地	井上勝利
城 南	中尾 貢	県職AP	川添雅太
大 崎	橋本桂子	緑ヶ丘	矢ヶ部 悟
袋	野田一恵	本庄団地	貞富正孝
八 田	江島 誠	正里団地	川崎 健三
末 次	相場信博		

お知らせ

十一月二十八日午前十時から、本庄公民館で自治会長さん、民生児童委員さんと福祉委員の三者による第一回「福祉連絡会議」を開催いたしますので関係者のご出席をお願いいたします。

十二月二十五日、しめ縄・餅つき会が、本庄公民館で開催されます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

